



株式会社フィット  
2022年4月期第3四半期  
決算説明資料

2022年3月14日（証券コード：1436）



# 「サステナブルな社会の実現」

「エネルギーの供給」と「暮らし」の新しい常識をつくる

### MISSION

「暮らしの豊かさを新しい常識で」

### VISION

「個人参加型、  
持続可能エネルギー社会の実現」

# 目次

---

1. 2022年4月期第3四半期 決算概要
2. 事業説明
3. 成長戦略
4. APPENDIX

# 1. 2022年4月期第3四半期 決算概要

● 第3四半期累計の売上高・営業利益

売上高 5,503百万円 (前年比 132.0%)

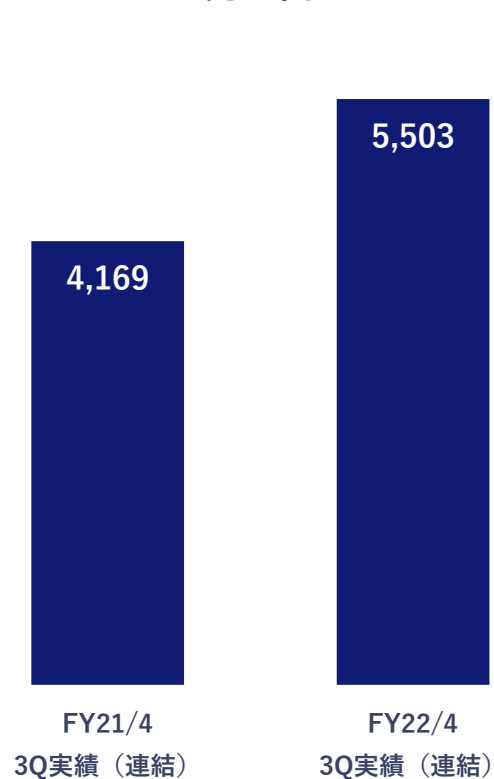
営業利益 486百万円 (前年比 236.6%)

# 損益計算書

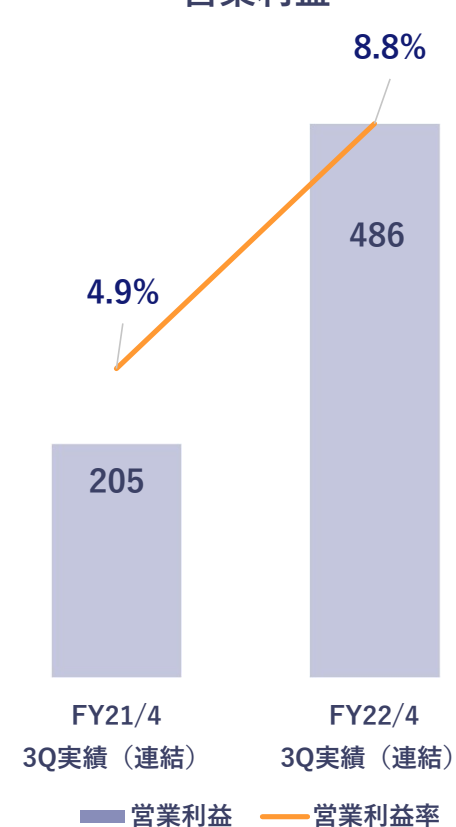
(単位：百万円)

	FY21/4 3Q実績 (連結)	FY22/4 3Q実績(連結)	対前年比
売上高	4,169	5,503	132.0%
売上総利益	1,103	1,580	143.2%
販売費及び一般管理費	897	1,093	121.8%
営業利益	205	486	236.6%
経常利益	194	505	259.4%
当期純利益	103	297	286.2%

## 売上高

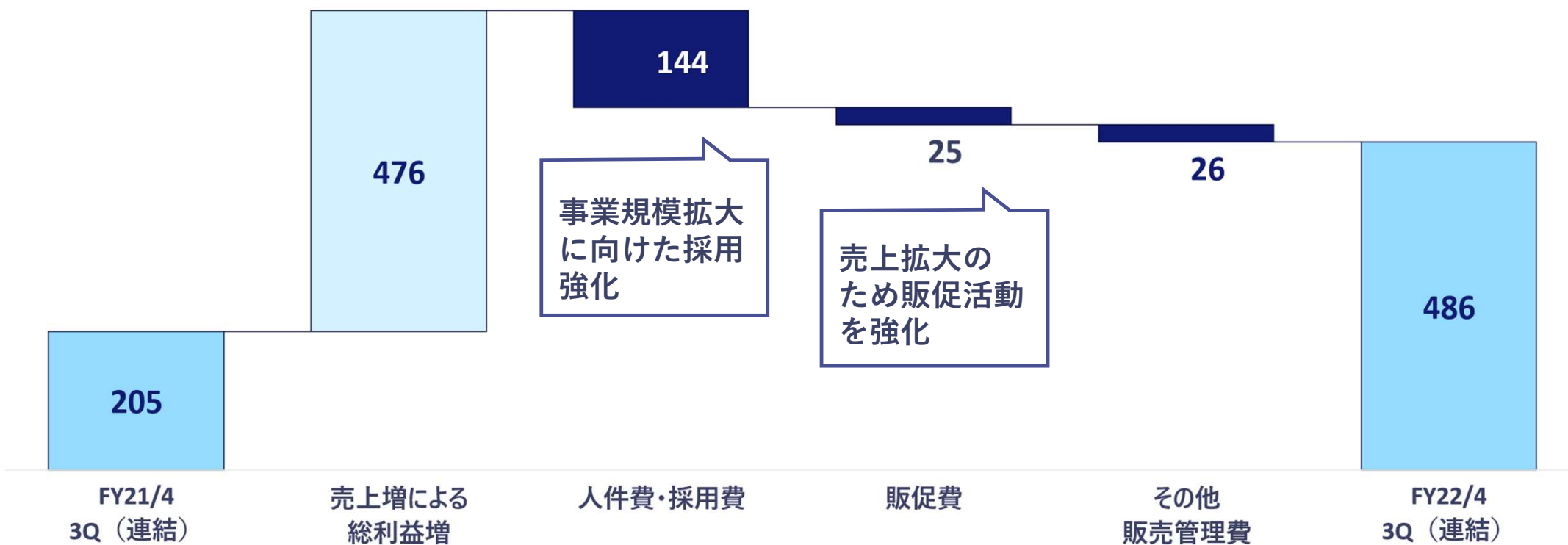


## 営業利益



# 損益計算書（営業利益増減要因）

（単位：百万円）

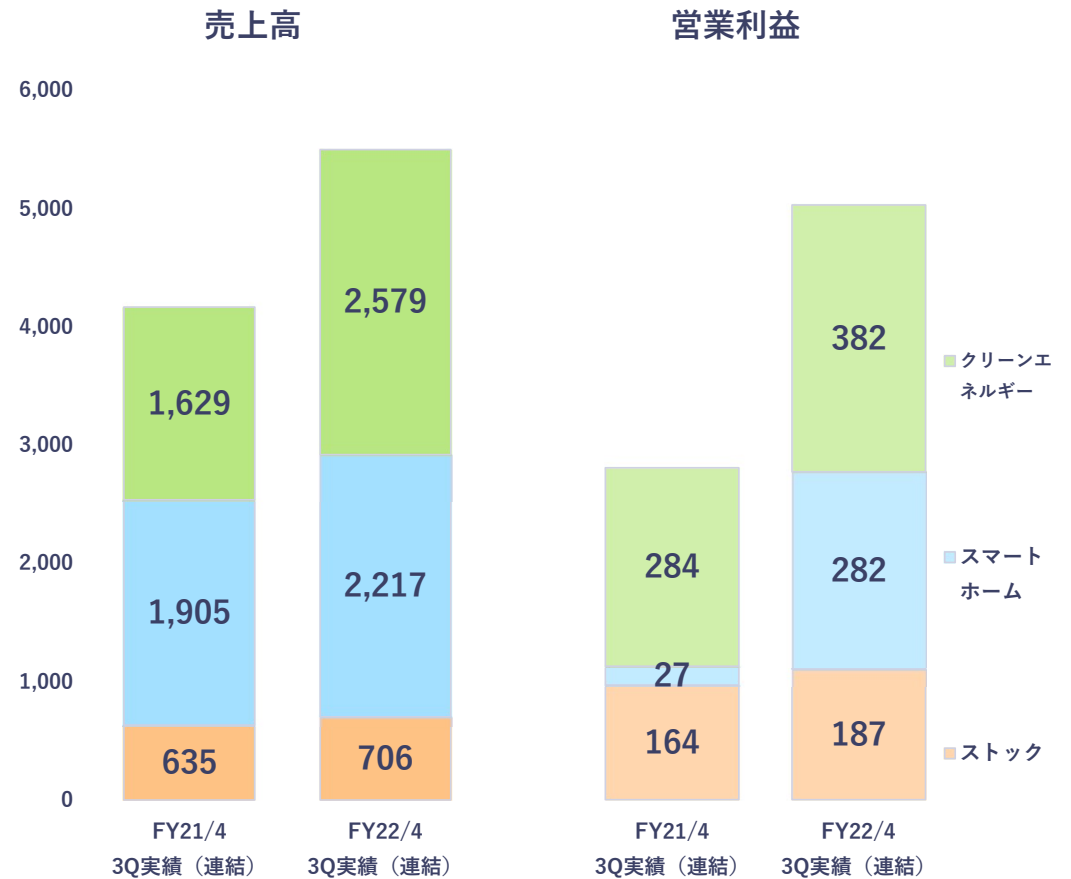




# 損益計算書（セグメント別）

（単位：百万円）

		FY21/4 3Q実績 (連結)	FY22/4 3Q実績 (連結)	対前年比
クリーン エネルギー事業	売上高	1,905	2,217	116.4%
	営業利益	284	382	134.2%
スマート ホーム事業	売上高	1,629	2,579	158.3%
	営業利益	27	282	1016.7%
ストック事業	売上高	635	706	111.2%
	営業利益	164	187	113.6%



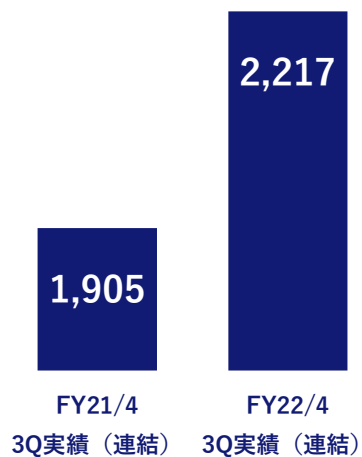
## セグメント情報（クリーンエネルギー事業）

（単位：百万円）

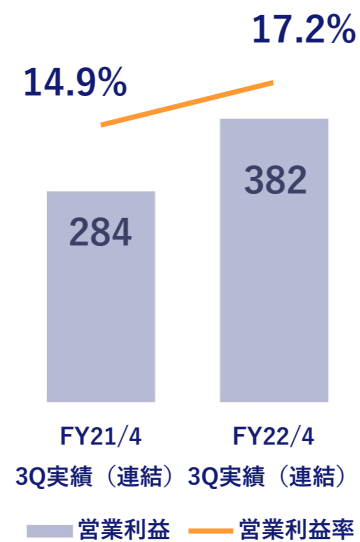
	FY21/4 3Q実績（連結）	FY22/4 3Q実績（連結）	対前年比
売上高	1,905	2,217	116.4%
営業利益	284	382	134.2%
販売区画数	145.31	175.77	121.0%

※1区画54.08kW

売上高



営業利益



売上高対前年比 16.4%増

営業利益対前年比 34.2%増

販売区画数対前年比 21.0%増

- 政府の脱炭素方針により法人・個人ともに再エネへの関心高まる

## セグメント情報（スマートホーム事業）

（単位：百万円）

	FY21/4 3Q実績（連結）	FY22/4 3Q実績（連結）	対前年比
売上高	1,629	2,579	158.3%
営業利益	27	282	1016.7%
販売棟数	87	124	142.5%

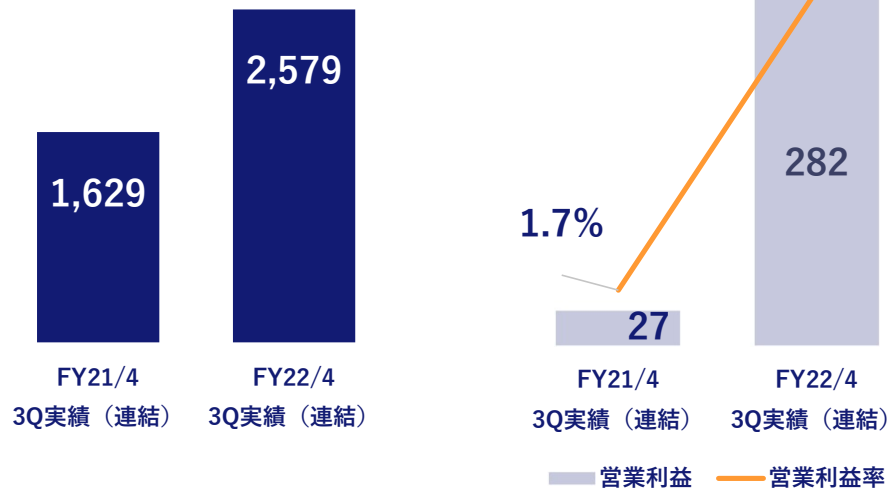
売上高対前年比 58.3%増

営業利益対前年比 916.7%増

販売棟数対前年比 42.5%増

売上高

営業利益 11.0%

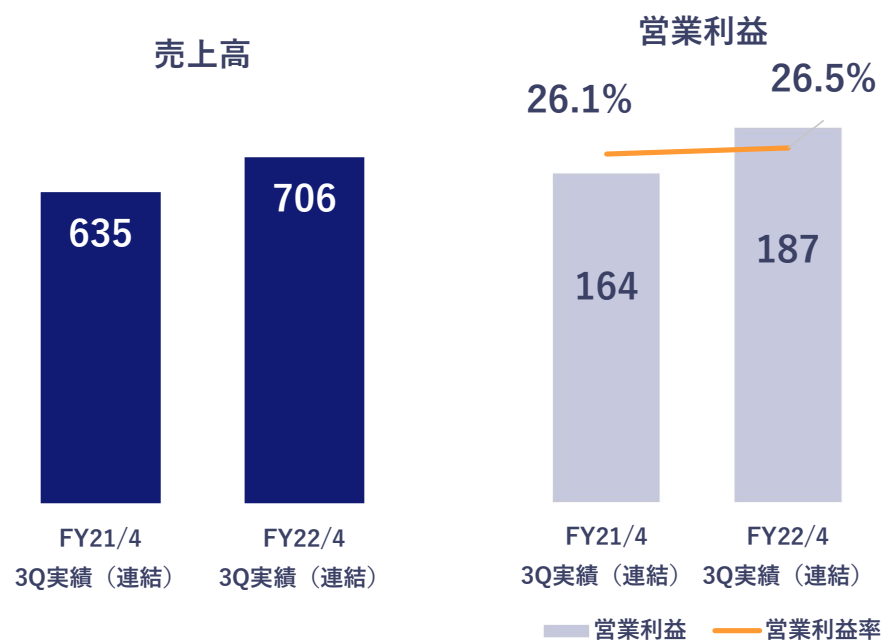


- 第3四半期上場以来最高の売上高と販売棟数を記録
- 低価格ソーラー発電付住宅の販売が好調に推移
- コロナ禍で拡大する戸建需要に対応するため積極的に商品確保を行う

## セグメント情報（ストック事業）

（単位：百万円）

	FY21/4 3Q実績（連結）	FY22/4 3Q実績（連結）	対前年比
売上高	635	706	111.2%
営業利益	164	187	113.6%



売上高対前年比      11.2%増

営業利益対前年比      13.6%増

管理数 1,817件（前期末より71件増）

※管理数は太陽光発電所施設と賃貸不動産の管理総数

- 管理業務を通じて積み上げてきた顧客基盤を活かした追加提案により、修繕及びメンテナンス収入等が増加
- スマート管理体制構築により生産性向上を推進

## 貸借対照表

(単位：百万円)

	FY21/4 期末	FY22/4 3Q期末	対前年期末 増減額
流動資産	6,490	7,459	968
現金及び預金	2,462	2,601	138
棚卸資産	2,966	4,307	1,340
その他	1,061	550	▲ 510
固定資産	1,733	2,124	391
資産合計	8,224	9,584	1,359
負債	3,867	5,099	1,231
有利子負債	2,267	3,165	898
純資産	4,356	4,484	128
自己株式	▲ 65	▲ 174	▲ 109
負債・純資産合計	8,224	9,584	1,359

仕掛・在庫の商品化、販売により  
現金が増加

将来販売分を確保するため  
仕入は積極的に継続

事業成長に備え、再エネ事業中心に  
取引金融機関より長期資金の調達

自己資本比率 46.8%  
自己株取得 109百万円

## 2022年4月期業績予想

---

第4四半期においては、IT・DXのシステム投資及びプラットフォーム「脱炭素デキルくん」の開発投資をしております。

また、人材採用における投資を予定しております。

通期業績予想においては、現時点の修正はございません。

12月13日公表 「2022年4月期連結業績予想の修正予想」

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益 (円 銭)
7,000	440	450	300	71.61

## 2. 事業説明

# 事業内容

## 「個人参加型、持続可能エネルギー社会の実現」

を実現するため、太陽光発電による再生可能エネルギー創出を軸とした事業を行います。

### クリーンエネルギー事業



コンパクトソーラー発電所

### スマートホーム事業



ソーラー発電搭載コンパクトハウス

### ストック事業



販売した太陽光  
発電施設のO&M※  
※O&Mはオペレーション  
アンドメンテナンスの  
事で、太陽光発電施設の  
運転管理と保守点検管理を行う



収益不動産の  
賃貸管理

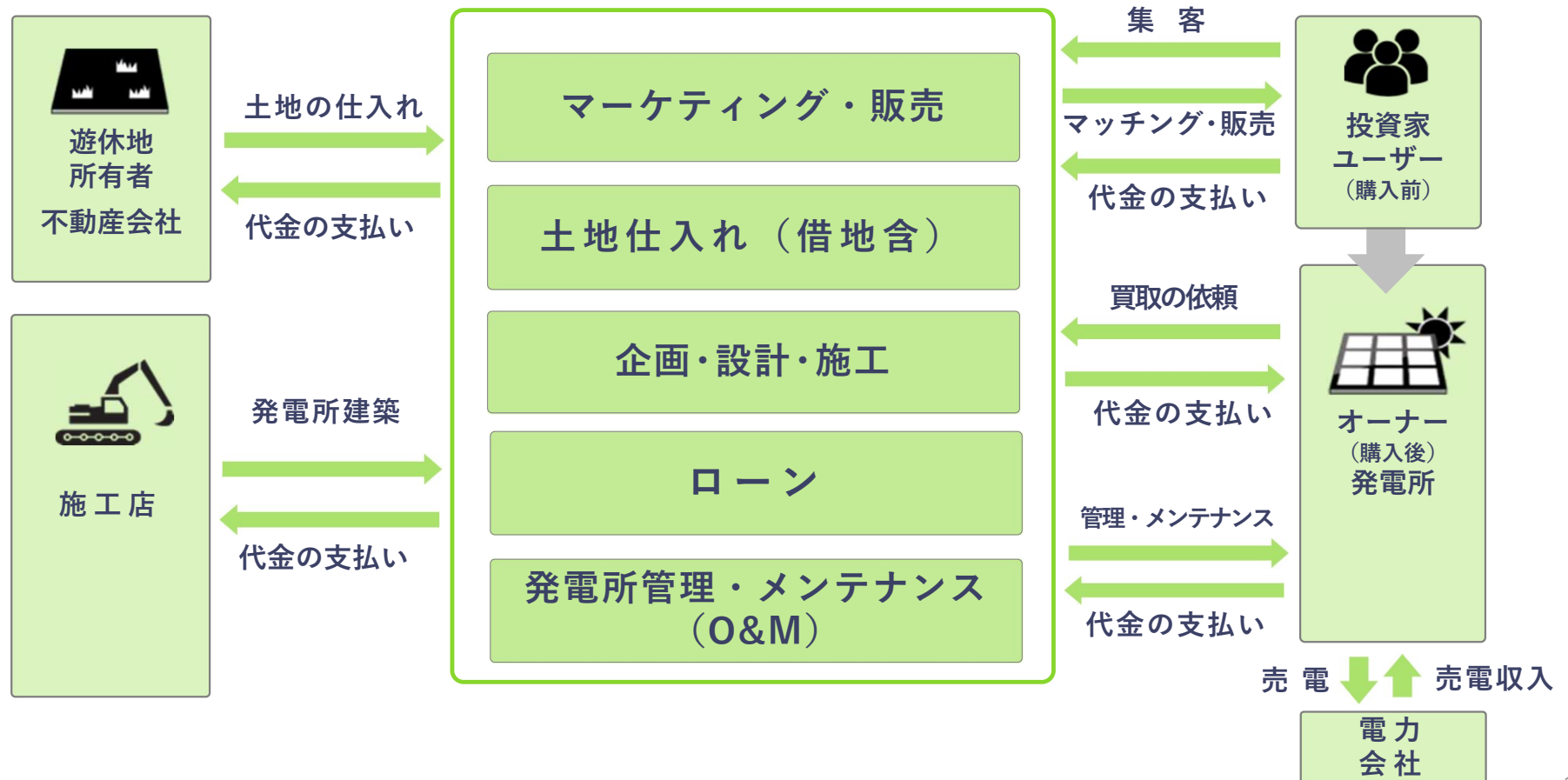


アセット  
マネジメント



# クリーンエネルギー事業

コンパクトソーラー発電所を用地から設計・施工・管理までトータルで企画開発。  
個人投資家にワンストップでサービスを提供。



# スマートホーム事業

ソーラー発電搭載コンパクトハウスを販売。規格型によるローコストオペレーションで、低価格でありながら高品質を実現。

## ソーラー発電搭載の家～SIMPLIE II（シンプリエII）

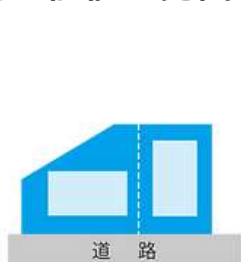


ソーラーパネル総出力  
5.3 kW～6.8 kW搭載

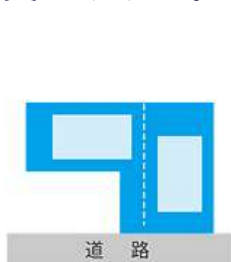
22坪 3LDK  
販売単価748万円～

## 不動産のプロが郊外の土地に価値を見出す

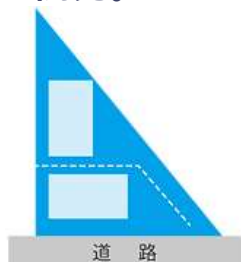
郊外の土地や活用しにくい変形地をミニ分譲地とすることで土地に価値を見出し、買いやすい住まいを開発。



台形の土地に2棟

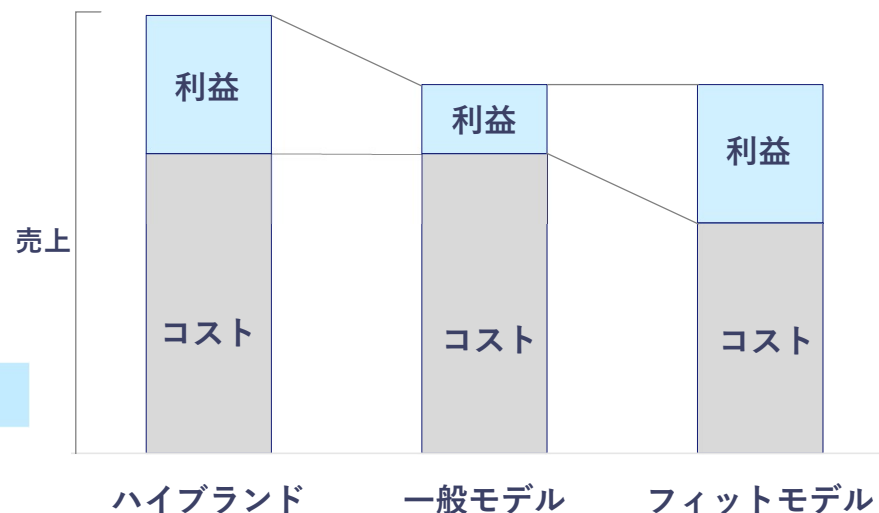


L字の土地に2棟



三角形の土地に2棟

## 規格化によるローコストオペレーション



- 商品を全て規格化し、2棟同時施工、工期を短縮することで材料費・外注費等の原価削減。
- 省人化モデル（ローコストオペレーション）により、買いやすい価格での商品提供が可能。

# ストック事業

販売したソーラー発電所の運転管理・保守点検や収益不動産の管理受託のフィービジネスをメインとする。適切な管理で太陽光発電施設及び設備の性能を維持向上し、資産価値を上げる。

## O&M

太陽光発電施設のO&M  
(管理・修繕及びメンテナンス)

長く安心して 安定した売電収入をキープ！  
FIT  
低圧太陽光発電所  
**管理**  
目視点検+電気的点検  
セットでこの価格！  
月6,500円～  
(税込7,150円～)  
はお任せください！  
まずはお気軽にお問合せ、ご相談ください！  
相談無料 お問合せはこちら

FIT  
修理中、発電が止まってしまう心配や  
被害を最小限に抑えます！  
**修理**  
低圧太陽光  
発電所の  
はお任せください！  
まずはお気軽にお問合せ、ご相談ください！  
相談無料 お問合せはこちら

## 賃貸管理

収益不動産の管理

賃貸オーナー様のためのお役立つ情報誌 2021年11月号  
フィット賃貸経営通信  
管理物件  
入居率  
97.8%  
必見！  
チェックしていませんか？  
無料点検  
無料相談会  
空室対策 空室買取  
空室のリスク負担を解消！安定した収入を確保しませんか？  
無料相談会  
こんな方はご相談ください！  
11/21(木)~11/28(日) 10:00~18:00  
12/5(木)~12/12(日) 10:00~18:00  
TEL.088-638-0039

## アセットマネジメント

株式会社FJキャピタル

SDGs 特化不動産  
アセットマネジメント



要介護者向け介護事業施設  
北海道札幌市  
(サービス付き高齢者住宅)

## 3. 成長戦略

## 成長戦略のポイント

---

「個人参加型、持続可能エネルギー社会の実現」のために、  
太陽光発電による再生可能エネルギー創出を軸とした事業を行います。

成長戦略 1. エリア拡大戦略

成長戦略 2. 太陽光発電所及び不動産のストック収益の増大

成長戦略 3. DX戦略 プラットフォームの構築

# 成長戦略 1. クリーンエネルギー事業のエリア拡大戦略

より迅速な事業展開を行うため  
西日本・東日本2拠点体制へ移行

緑色の箇所はO&Mで管理を  
している太陽光発電所がある  
都道府県を示しています。

東京本社  
東日本拠点



2021年11月株式会社 Plus one percent の株式取得により子会社化

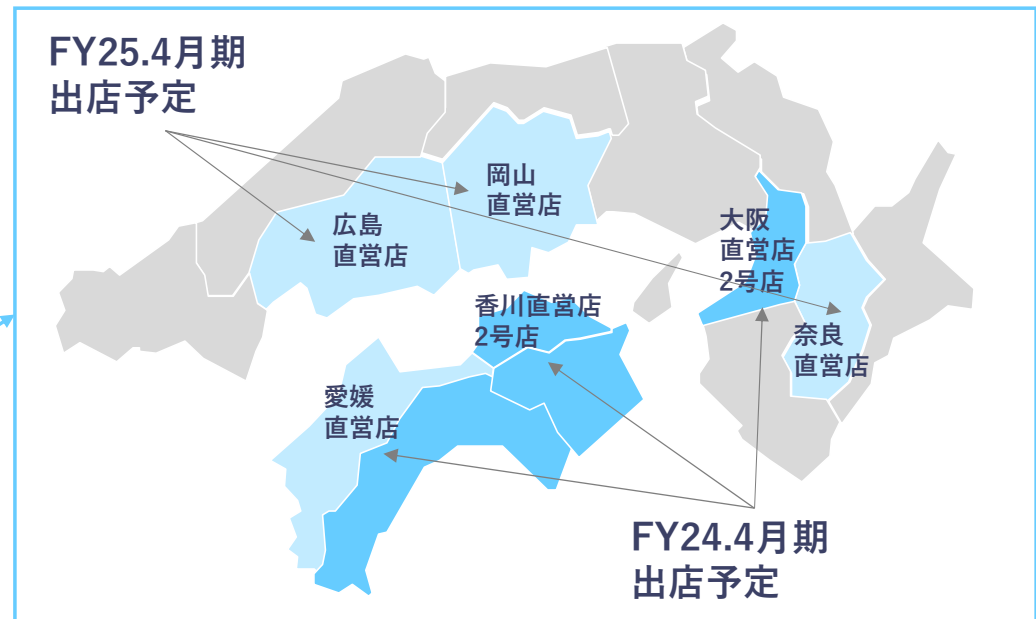
徳島本店  
西日本拠点

# 成長戦略 1. スマートホーム事業のエリア拡大戦略

家も！  
土地も！  
まとめておまかせ！  
**いえとち本舗**

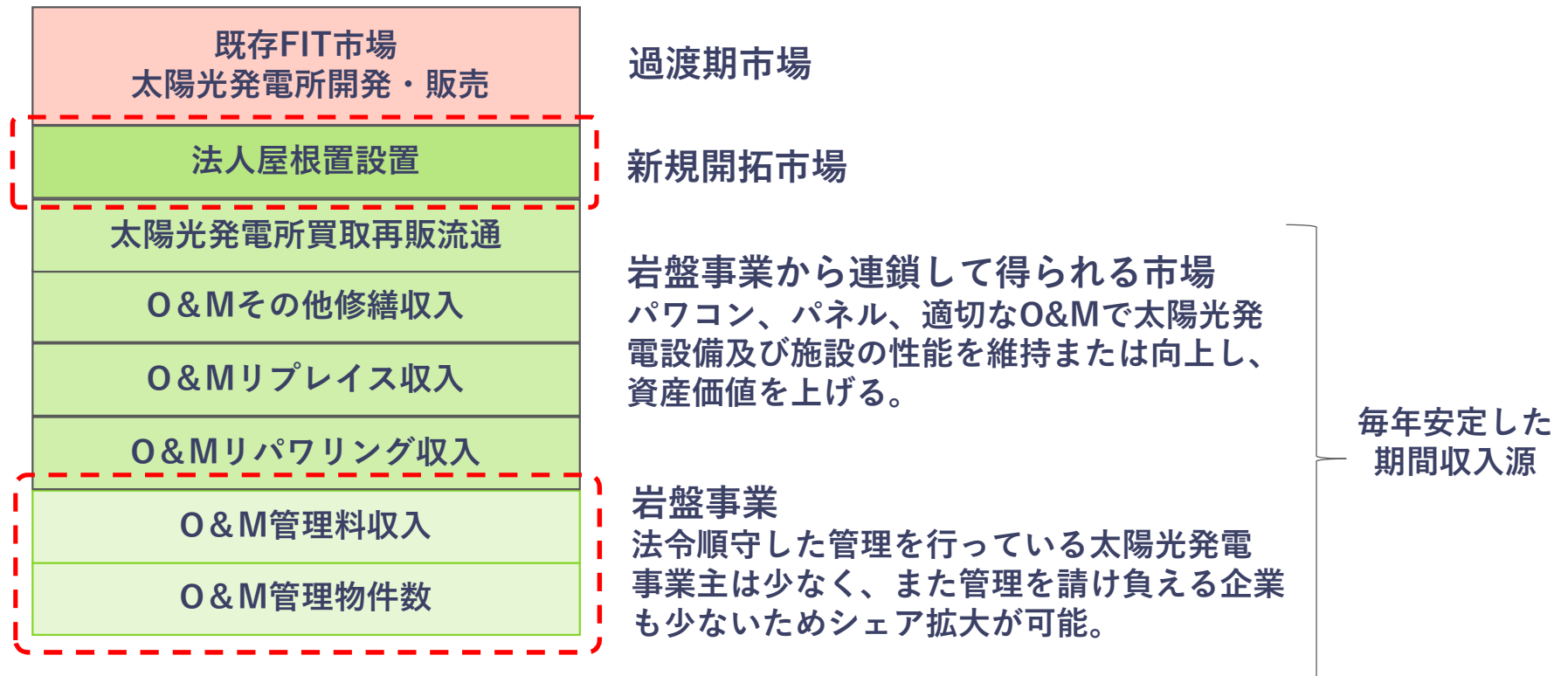


香川・大阪に直営店の2号店を出店予定  
中国・四国地方、関西に拠点を置き  
瀬戸内圏へエリアを拡大していく予定



## 成長戦略 2. 太陽光発電所及び不動産のストック収益の増大

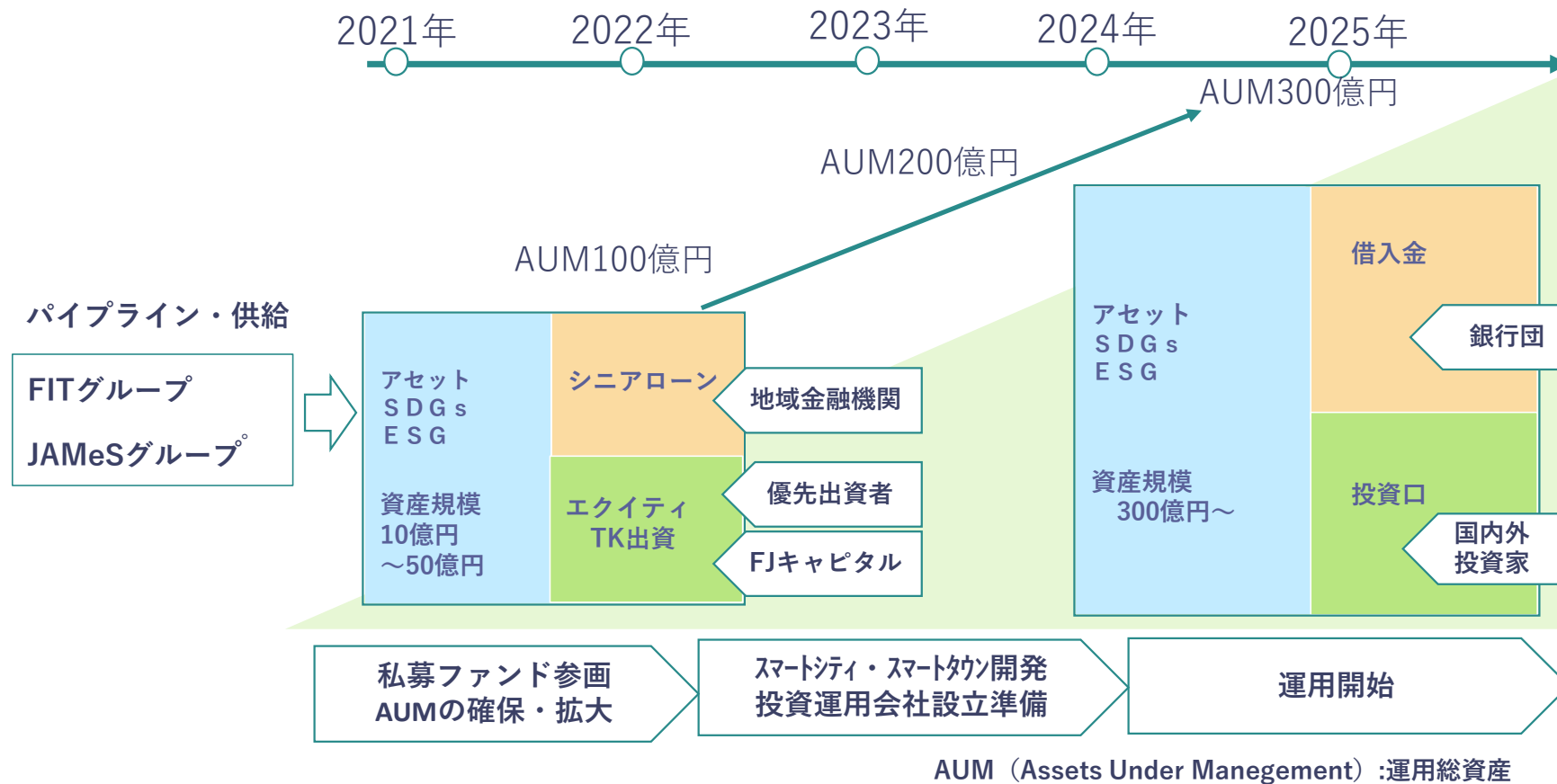
太陽光発電施設及び設備のO&Mを戦略的に地域展開することで、顧客のニーズに迅速に対応し、信頼のサポートでシェアを獲得、安定収入を得られるストック事業の強化と卒FITを見据えた市場開拓と事業を行います。





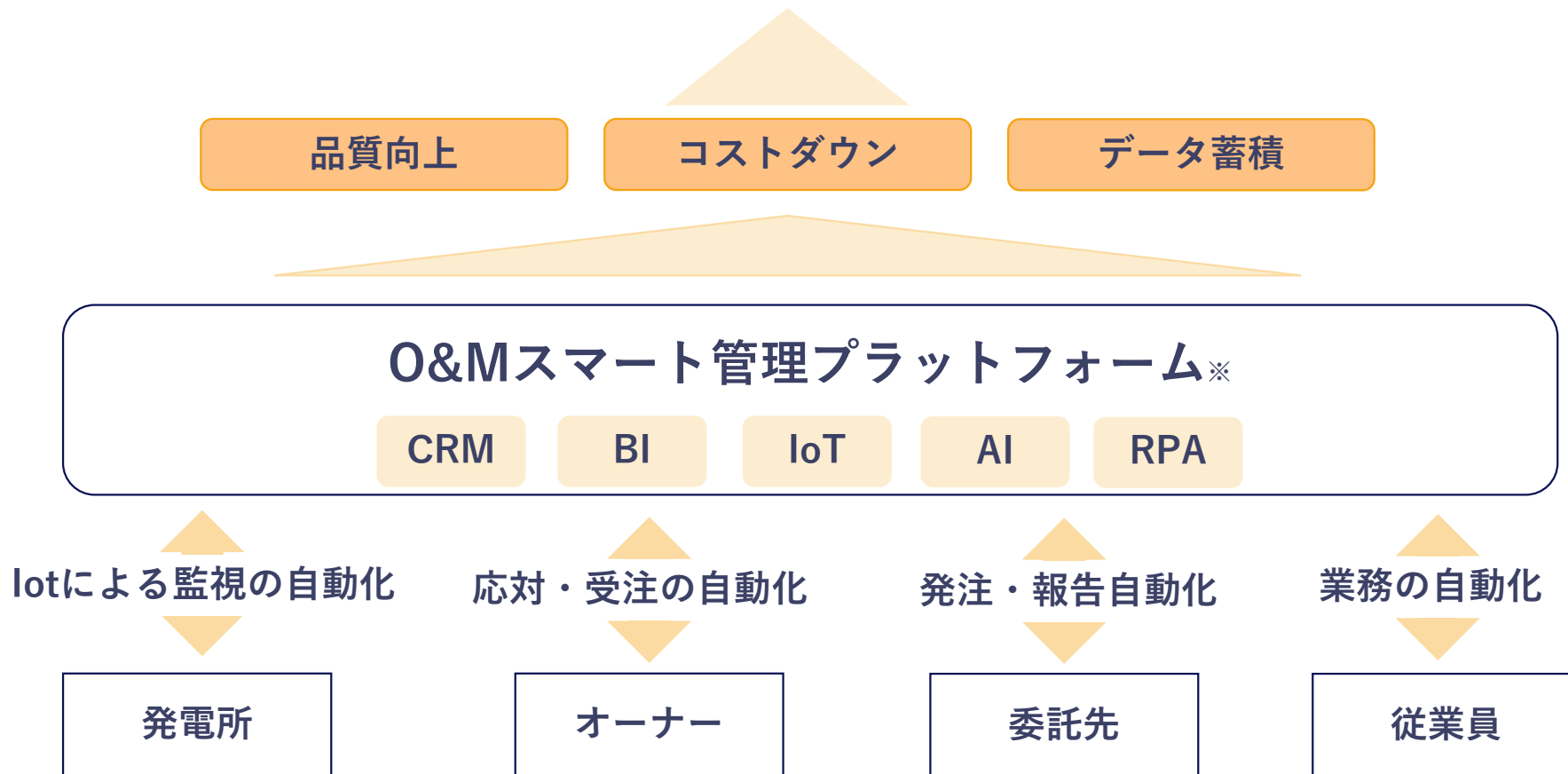
## 成長戦略2. ストック事業：アセットマネジメント ストラクチャーとロードマップ

- 地方創生SDGsの実現持続可能なまちづくり
- 高齢化社会の地域ヘルスケア施設にDX（デジタルトランスフォーメーション）を活用し安心して暮らせるまちづくり
- SDGsを原動力とした事業への地域金融機関のSDGs金融の支援



## 成長戦略3. DX戦略 O&Mスマート管理プラットフォーム

プラットフォーム構築によるDX実現で継続的な成長基盤と競争優位性の確保をします。



※プラットフォームの稼働見込時期は精査中です。

# 更なる成長に向けて

当社のVISION「個人参加型、持続可能エネルギー社会の実現」に向けて  
クリーンエネルギーワンストップサービスの構築を開始

## 現在の事業展開

### クリーンエネルギー事業

コンパクトソーラー発電所

### スマートホーム事業

ソーラー発電搭載コンパクトハウス

### ストック事業

- ・ 太陽光発電施設のO&M  
(管理・修繕及びメンテナンス)
- ・ 収益不動産の管理
- ・ SDG s 特化不動産アセットマネジメント

## 今後の事業展開

テクノロジーを活用して、  
再生エネルギーをより多くの  
人や企業にお届けするための  
プラットフォームを構築します

### 実現のための施策

- ・ プラットフォーム構築の開発投資
- ・ 会員数増加のためのWebマーケティングを本格実施
- ・ 預かり総資産の拡大



# クリーンエネルギー情報・サービスプラットフォーム「脱炭素デキルくん」開発中

個人・投資家向けクリーンエネルギー  
情報・サービスプラットフォーム

## 脱炭素デキルくん

2022年4月リリース予定



※サンプルページです。

## 中長期的な成長目標

### クリーンテック企業の リーディングカンパニーへ

会員データベースを活用した再生エネルギーの普及に努め、  
個人×再生エネルギー×テクノロジーの  
クリーンテック企業として、更なる成長を目指します

価値創造基盤  
会員ネットワークの拡大

コンテンツの拡大  
再エネ関連サービスの増大と参画企業の拡大

プラットフォームの拡張  
クリーンエネルギーマーケットの創出

## 4 . APPENDIX (補足資料)

# カーボンニュートラルに向けた我が国の取り組み

2050年カーボンニュートラルへのコミット宣言から、様々なアクション支援が施されています。

## カーボンニュートラルに向けた我が国の中長期KPI

### 【中期目標】

**2030年度までに46%削減**

(2013年度比)

### 【長期目標】

**2050年カーボンニュートラル**

(臨時国会における菅元総理の所信表明演説)

※環境省資料より、当社作成

## 住宅領域における、政府目標と制度設計

### 2050年に目指すべき住宅・建築物の姿（政府目標）

(省エネ) ストック平均でZEH※・ZEB基準の水準の省エネ性能が確保される

(再エネ) 導入が合理的な住宅・建築物における太陽光発電設備等の再生可能エネルギー導入が一般的となる

### 政府による様々なアクション支援

- 需要家向け太陽光発電導入にかかる補助金
- 住宅の省エネ建築物の新築に対する補助金
- 住宅の省エネ改修に対する補助金
- 地域の中小工務店が建てる高性能住宅に対する補助金 など

※ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）とは住まいの断熱性・省エネ性能を上げ、太陽光発電などでエネルギーを創ることにより、年間の一次消費エネルギー量（空調・給湯・照明・換気）の収支をプラスマイナス「ゼロ」にする住宅を指します。

## 課題とFIT VISION : 「個人参加型、持続可能エネルギー社会の実現」

ESG投資に関心のある主な理由は、「環境や社会への影響を考慮したいから」

- ・ 環境や社会にとって良いことをしたいから
  - ・ 自分のお金が悪いことに使われたくないから
- } : 56.2%

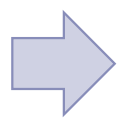
関心がない主な理由は、「投資判断する情報が十分でないから」

- ・ 「リターンとの関連性が分からないから」 : 37.2%
- ・ 「金融商品のESG情報が少なく判断できないから」 : 25.2%

「SDGsを初めて聞いた・知らない」 : 18.6%

世代別では、20代が23.1%と最も割合が多い。

30代が20.1%と次に多い。

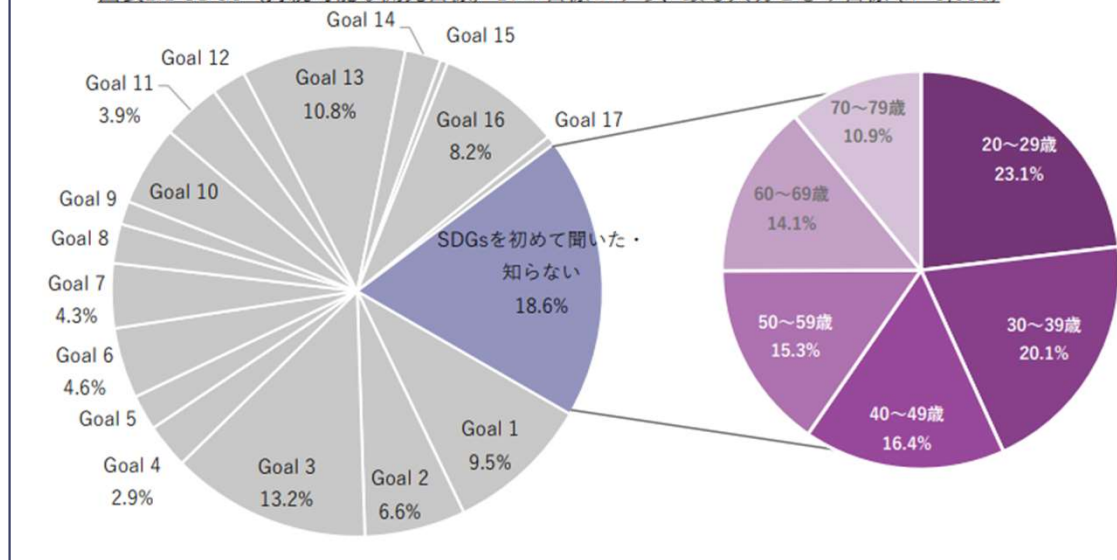


個人参加型の実現には、  
これから最も影響を受ける世代に  
情報が不足していることが課題と  
なっています。

出典) 2021 QUICK ESG研究所「サステナブル意識調査」

Q1.SDGs (持続可能な開発目標) 17の目標のうち、最も大切だと思うものを1つお答えください※)

図表1.1 SDGs (持続可能な開発目標) 17の目標のうち、最も大切と思う目標 (n=3,056)



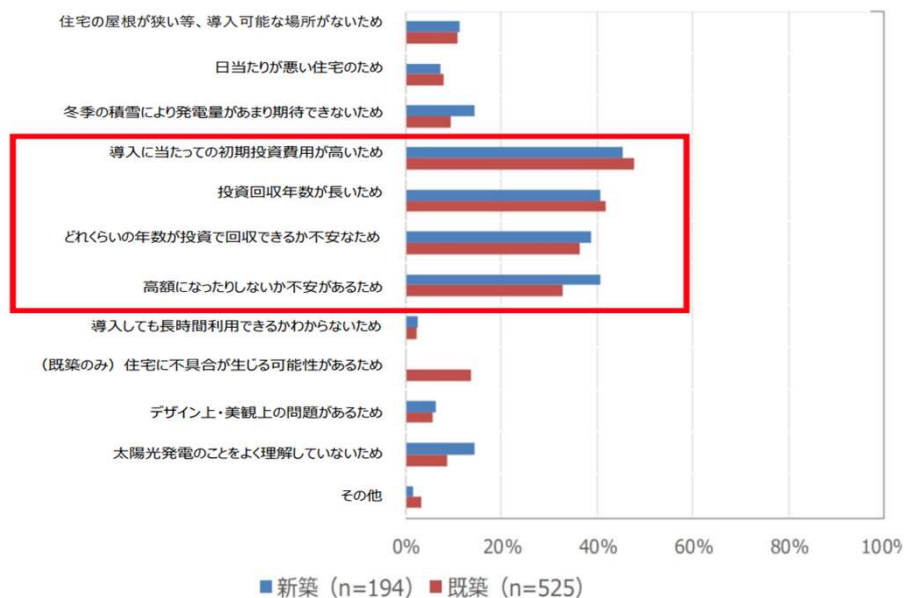


# 一方で、未だアクションに至るまでのさまざまな問題を解決する必要がある

個人は、費用面での不安を感じている

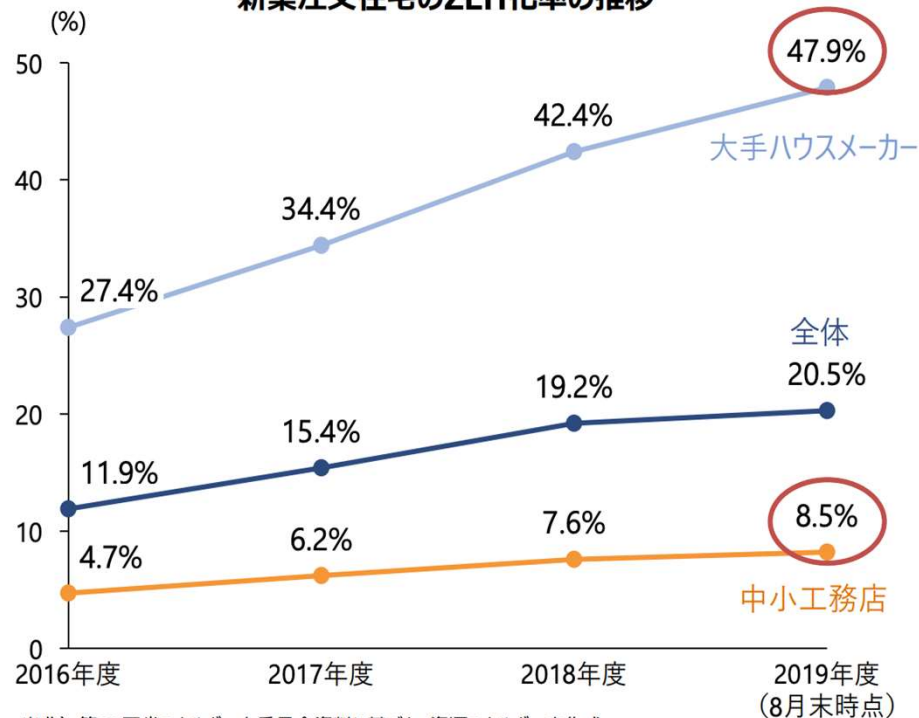
施工業者は、中小の参画が進んでいない

太陽光発電設備の導入を希望しない理由



出典) 環境省「平成30年度パリ協定等を受けた中長期的な温室効果ガス排出削減達成に向けた再生可能エネルギー導入拡大方策検討調査委託業務報告書」

新築注文住宅のZEH化率の推移



出典) 第29回省エネルギー小委員会資料に基づき、資源エネルギー庁作成

## 当社ができること

当社は誰でも参画しやすい規格をもって再生エネルギーを産み出し、それをより多くの人にお届けすることで、クリーンエネルギー100%社会の実現を目指します。

### 個人

誰でも参加しやすい  
価格帯であること

- ✓ 初期投資費用が高い
- ✓ 投資回収年数が長く、不安
- ✓ 高額になる不安がある



個人・地方の力  
×再生エネルギー  
×DXで

クリーンエネルギー100%  
社会を実現する

### 再生エネルギー

地域の工務店でも  
参画しやすい規格が必要

- ✓ 中小工務店の参画が1割未満
- ✓ 規格にハードルがあると推測

## 会社概要

---

商号	株式会社フィット
東京本社	東京都渋谷区渋谷2-11-5 CROSS OFFICE渋谷Medio8E
徳島本店	徳島県徳島市川内町加賀須野1069-23
松茂オフィス	徳島県板野郡松茂町中喜来字群恵39-1
設立	2009年4月1日
資本金等	979百万円（2021年4月30日現在）
決算期	4月30日
従業員	80名（2021年4月30日現在）
代表者	代表取締役 鈴江崇文
営業届出	建設業者許可番号 国土交通大臣許可（特-30）第25619号 宅地建物取引業者免許番号：国土交通大臣免許(02) 第008312号 不動産特定共同事業許可番号：徳島県知事第1号

# 沿革

2009年04月	徳島県徳島市に現当社設立
2009年10月	コンパクト住宅フランチャイズ本部（現いえとち本舗フランチャイズ本部）設立
2010年03月	株式会社フィットに社名変更
2012年10月	コンパクトソーラー発電所（小型太陽光発電施設）販売開始
2013年10月	太陽光発電設備を搭載した規格住宅「Solar Rich House」 （ソーラーリッチハウス）販売開始
2014年04月	東京本社設置（東京都渋谷区）
2014年12月	規格戸建賃貸住宅やコンパクトソーラー発電所等の顧客を対象としたフランチャイズ 「投資の窓口本部」設立
2016年03月	東京証券取引所マザーズに株式を上場
2017年06月	電力小売サービス「フィットでんき」事業参入
2019年02月	不動産投資型クラウドファンディングFIT FUNDING事業を開始
2021年04月	ヘルスケア・スマートタウン等の新事業領域への投資を目的として 株式会社FJキャピタルを設立
2021年06月	徳島本店 松茂オフィス開設
2021年11月	株式会社Plus One Percentの株式取得により子会社化

## 注意事項

---

- 本資料に記載されている当社の計画、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料作成時において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内での判断に基づくものです。
- しかしながら、現実には通常予測し得ないような特別な事情の発生または結果の発生等により、本資料記載の計画とは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。
- 当社は、投資家の皆さまにとって重要と考えられるような情報の積極的な開示に努めて参りますが、本資料の計画のみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられますようお願いいたします。

IRに関する問い合わせ先： 経営企画グループ      [ir@fit-group.jp](mailto:ir@fit-group.jp)